

経営学研究科・博士前期課程・履修モデル

目標タイプ： 製品・サービスのイノベーション及び競争戦略と、それに伴う組織管理について研究し、就職を目指す学生

学年	1年	2年
主系列科目 (8単位)	イノベーション特殊研究 I (2) 経営戦略特殊研究 I (2) 戦略行動論特殊研究 I (2)	産業発展論特殊研究 I (2)
研究手法科目 (8単位)	データ解析演習 I (4)	
関連科目(選択) (16単位)	マーケティング特殊研究 I (2)、経営科学特殊研究 I (2)、経営組織論特殊研究(4)、組織行動論特殊研究(4)、経営労務論特殊研究(4)、等	
論文作成関連科目 (6単位)	イノベーション演習(4)、等 (学生の研究関心による)	
		研究指導 I (2)または研究指導 II (2)

- ・同一年度において、モデル表に記載の科目（科目名称及び単位数が同じもの）を重複して履修することはできません。
なお、複数年度で同じ科目を修得した場合、修了に必要な単位数に算入されるのは、そのうちの1科目のみです。

経営学研究科・博士前期課程・履修モデル

目標タイプ： 製品・サービスのイノベーション及び競争戦略・ビジネスモデルと、それに伴う企業組織管理について研究し、博士後期課程進学を目指す学生

学年	1年	2年
主系列科目 (12単位)	経営戦略特殊研究Ⅰ(2) イノベーション特殊研究Ⅰ(2) 戦略行動特殊研究Ⅰ(2)	経営戦略特殊研究Ⅱ(2) イノベーション特殊研究Ⅱ(2) 戦略行動特殊研究Ⅱ(2)
研究手法科目 (8単位)	経営統計特殊研究Ⅰ(2) 経営統計特殊研究Ⅱ(2)	データ解析演習ⅢまたはⅣ(4)
関連科目(選択) (20単位)	国際経営特殊研究Ⅰ(2) 経営組織論特殊研究(4) 経営労務論特殊研究(4) 産業組織論特論Ⅰ(2)	国際経営特殊研究Ⅱ(2) 組織行動論特殊研究(4) マーケティング特殊研究Ⅰ(2)
論文作成関連科目 (6単位)	経営戦略演習(4)またはイノベーション演習(4)	
		研究指導Ⅰ(2)または研究指導Ⅱ(2)

- ・ 想定される履修範囲を示すモデルです。修了に必要な科目の履修単位数は30単位で、研究目標により選択・調整されます。研究目標と学生の事前知識(計量分析、応用ミクロ経済学、社会学等)の関係によっては、上記にない他の科目を履修するよう指導することがあります。
- ・ 同一年度において、モデル表に記載の科目(科目名称及び単位数が同じもの)を重複して履修することはできません。
なお、複数年度で同じ科目を修得した場合、修了に必要な単位数に算入されるのは、そのうちの1科目のみです。

(M13-17)

経営学研究科・博士前期課程・履修モデル

目標タイプ： 企業と消費者の戦略的行動を読み解くスキルを身につけ、その応用について研究し、就職を目指す学生

学年	1年	2年
主系列科目 (12単位)	戦略行動特殊研究Ⅰ(2) 戦略行動特殊研究Ⅱ(2) 経営戦略特殊研究Ⅰ(2) 経営戦略特殊研究Ⅱ(2)	消費者行動特殊研究Ⅰ(4)
研究手法科目 (4単位)	経営データ分析特殊研究Ⅰ(2) 経営データ分析特殊研究Ⅱ(2)	
関連科目(選択) (6単位)	イノベーション特殊研究Ⅰ(2) イノベーション特殊研究Ⅱ(2) マーケティング特殊研究Ⅰ(2)	
論文作成関連科目 (10単位)	戦略行動演習(4)または経営戦略演習(4)	戦略行動演習(4) または経営戦略演習(4) 研究指導Ⅰ(2)または研究指導Ⅱ(2)

- ・ 同一年度において、モデル表に記載の科目（科目名称及び単位数が同じもの）を重複して履修することはできません。
- ・ なお、複数年度で同じ科目を修得した場合、修了に必要な単位数に算入されるのは、そのうちの1科目のみです。

(M03-04)

経営学研究科・博士前期課程・履修モデル

目標タイプ： イノベーションに関わる知財戦略と、それに伴う企業組織管理について研究し、博士後期課程進学を目指す学生

学年	1年	2年
主系列科目 (16単位)	イノベーション特殊研究Ⅰ(2) 戦略行動特殊研究Ⅰ(2) 経営組織論特殊研究(4) 産業組織論特論Ⅰ(2) 産業組織論特論Ⅱ(2)	イノベーション特殊研究Ⅱ(2) 戦略行動特殊研究Ⅱ(2)
研究手法科目 (10単位)	経営統計特殊研究Ⅰ(2) 経営統計特殊研究Ⅱ(2) 統計学特論Ⅰ(2)	データ解析演習ⅢまたはⅣ(4)
関連科目(選 択)(16単位)	国際経営特殊研究Ⅰ(2) 経営労務論特殊研究(4) 経営意思決定特殊研究Ⅰ(2)	国際経営特殊研究Ⅱ(2) 組織行動論特殊研究(4) 経営意思決定特殊研究Ⅱ(2)
論文作成関連科目 (6単位)	イノベーション演習(4)	
		研究指導Ⅰ(2)または研究指導Ⅱ(2)

- ・ 想定される履修範囲を示すモデルです。修了に必要な科目の履修単位数は30単位で、研究目標により選択・調整されます。研究目標と学生の事前知識(計量分析、応用マイクロ経済学、社会学等)の関係によっては、上記にない他の科目を履修するよう指導することがあります。
 - ・ 産業組織論特論Ⅰ(2)およびⅡ(2) / 産業組織論特殊研究(4) / 統計学特論Ⅰ(2)は経済学研究科開設科目であり開講されない年度もあります。
 - ・ 同一年度において、モデル表に記載の科目(科目名称及び単位数が同じもの)を重複して履修することはできません。
- なお、複数年度で同じ科目を修得した場合、修了に必要な単位数に算入されるのは、そのうちの1科目のみです。

(M99-41)